



LIONS倫理 ハンドブック

LIONS倫理ハンドブックは、強力な経済的・文化的力としての創造性の評判を守るという私たちのコミットメントを表しています。これは創造性を制限するのではなく、強化することを目的としています。画期的な作品が正当な評価を得られるようにすると同時に、その評価に意味を持たせる本質的な価値を保つためです。

グローバルな会議の場および業界のベンチマークとしての私たちの役割には、責任が伴います。それは、確実に基準を成文化すること、率直に耳を傾けること、厳格さを失わずに進化すること、そして創造性がビジネスの成長と社会の進歩のための強力で検証可能な力であり続けることです。

このハンドブックは、以下の3つの基本的な目標に対する私たちのコミットメントを表しています。

統合。すべてのエントリー提出者と審査員は、公正性をもって行動しなければなりません。つまり、ルールを遵守し、業界またはLIONSの評判を傷つけることのない方法で振る舞う必要があります。

正当性。すべてのエントリーは、実際のクライアントのために作成された、実際の仕事、そして実際の結果を表しているべきです。でっち上げも、誇張もなく、評価に値する真のインパクトのみが必要です。

信頼性。作品は、最高レベルのプロフェッショナリズム、責任ある表現、そしてビジネス目標との本物の結びつきを実証する必要があります。私たちは進歩を推進する創造性を称賛します。

これは、創造性の正当性に対する私たちのコミットメントの次の段階を示すものです。今後は、すべての提出作品が、人間の専門知識とAIによる分析を組み合わせた独立した検証を経て、真正性の確認が行われ、虚偽の申告には明確な結果が伴います。私たちは今後もすべての決定において公平かつ透明であり続け、世界のクリエイティブコミュニティの助けとサポートを得てこれらの基準を進歩させ続けるにあたり、進捗状況について定期的に最新情報を提供することを約束します。

このハンドブックの発表は決定的な瞬間であり、創造性の評判と経済的価値を守るための青写真として、業界全体での採用を目的として設計された包括的なフレームワークです。



Simon Cook

CEO

LIONS

内容

エントリー提出の基礎	4
エントリー、データ、および結果の正当性	6
作品の信頼性	7
審査プロセスの公正性	8
非遵守の結果	10
年次見直し	10
エントリー・チェックリスト	10
用語集	11
エントリー提出者行動規範	11

このガイドの使い方

LIONS倫理ハンドブックは、エントリー提出者、さらにはより広範なクリエイティブ業界が、エントリーを提出する際に私たちが期待する基準と、ルールを遵守しなかった場合の結果を理解するのに役立つ実践的なガイドとして製作されています。

創造性の卓越性は依然として主要な審査基準ですが、本ガイドラインは**正当性、信頼性、誠実性**という三つの核心的柱にわたる参加のための明確な枠組みを提供します。各セクションには、許容されこと許容されないことに関するガイダンスが記載されています。巻末には、いくつかの有用なチェックリストと、この文書全体で使用している定義の用語集があります。

 すべきこと

 してはならないこと

 情報 = 背景情報

エントリー提出の基礎

私たちの指針となる原則が、アワードの基盤となってきました。これらの原則は、すべてのエントリー提出者、審査員、およびフェスティバル主催者に、次の行動を求めます。

- 公平性と公正性
- 透明性と正確性
- 所有権と責任
- 誠意と協力

誰もがルールを遵守してはじめて、最高の作品が上位に上がってきます。これは、あなたのエントリーが正当に競争できることを保証することから始まります。

 すべきこと	 してはならないこと
<ul style="list-style-type: none"> ・ クライアント/ブランドのために本当に作成された作品のみを提出すること ・ 作品が対象期間内に公に公開されたことを確認すること ・ エントリー内で行われたすべての結果と主張について出典を含めること ・ 開始する前に、依頼主ブランドのCMO/ビジネスリーダーから提出に関する明確な許可を得ること ・ 依頼主ブランドのCMO/ビジネスリーダーに、エントリーに記載された作品の承認を求めるメールを私たちのチームから受け取ることを伝えておくこと ・ すべての知的財産が適切にライセンスされていることを確認すること ・ キャンペーンのタイムラインと主要なマイルストーンの明確な記録を保管すること 	<ul style="list-style-type: none"> ・ アワードのためだけに制作された作品を提出しないこと ・ 出典を偽造したり、キャンペーンのモックアップを含めたりしないこと提供された情報を検証し、それが実際に起こったことであることを示せない場合は、エントリーに含めないこと ・ ブランドのCMO/ビジネスリーダーに相談せずに作品を提出しないこと。彼らはエントリーの承認を求められるため、その旨を確實に伝えておくこと ・ 無許可の音楽、画像、その他の知的財産を使用しないこと

 **情報:** ルールの全文は、「エントリーキット2」をダウンロードしてお読みください

エントリー、データ、および結果の正当性

カンヌライオンズは創造性の本拠地であり、このアワードは、クラフトからクリエイター、コマースに至るまで、あらゆる種類の創造性を評価します。

しかし、私たちは創造性そのもののための創造性を祝っているわけではありません。アイデアのインパクトは、卓越性を測る重要な指標であり、あなたの努力の成果をどのように提示するかが極めて重要です。

説明責任を確保するために、あなたはプロセスのどの時点でも、提出物で行われた主張を検証する準備ができている必要があります。これには、メディアプラン、未編集のアセット、またはオリジナルのキャンペーン資料の共有が含まれる場合があります。フェスティバルは、どの時点でもブランドに連絡を取り、キャンペーンの詳細に関する追加の背景情報を提供してもらったり、業界の専門家に相談したりすることができます。また、私たちはAI検出ツールを使用して、報告された結果の実現可能性を評価します。

 すべきこと	 してはならないこと
<ul style="list-style-type: none"> ・ 現実の、検証可能な結果のみを含めること ・ データソースと分析方法論の記録を保管すること ・ 結果のソースを検証のために共有する準備をすること(例:クライアント提供データ、サードパーティのデータ分析、調査会社、ニュース記事、ビデオクリップ、ソーシャル投稿) ・ 特別な状況を開示すること(例:作品が限定された市場で展開された、またはテスト段階であった等) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ あらゆる種類の捏造、操作、または誇張された結果、統計、またはベンチマークを含めないことを提供された情報を検証できない場合は、エントリーに含めないこと

i 情報: 検証には、オリジナル文書と出典の確認の要求、技術的なチェック、ブランドCMOへの直接連絡による確認が含まれる場合があります。

許容されるAIの使用と開示

AI技術が向上するにつれて、広告・マーケティング業界全体におけるその適用範囲と影響力も増大しています。作品にAIをどのように実装するかにかかわらず、責任を持ち、かつ透明性をもって使用していることを確認することが重要です。

アワードの目的において、責任ある許容される使用には、明確な人間のクリエイティブな指示の下での創造的なアイデア出しの支援、創造的なコンセプトの探求、制作プロセスの強化、データ分析やワークフロー・プロセスの合理化のためのAIの使用が含まれます。

許容されないことは、キャンペーンの結果とインパクトをでっち上げること、AI生成された作品を人間が作成したかのように偽ること、人工的な「証明」や偽の証言を作成すること、偽の指標を生成すること、または操作された内容を開示せずにコンテンツを変更することです。

✓ すべきこと	✗ してはならないこと
<ul style="list-style-type: none"> 提出されるすべてのエントリーについて、AI開示の質問に回答すること 作品内でAIがどのように使用されたかについて詳細をすべて提供すること 適切な帰属を示し、作品へのすべてのAIの貢献を明確にし、それらを確実に人間の創造性として提示しないようにすること AIによって生成されたデータ分析の正確性を保証するために使用された方法論を開示すること 	<ul style="list-style-type: none"> AIを使用して結果を生成または強化したり、キャンペーンの指標やインパクトを捏造したりしないこと AI生成された作品を完全に人間が作成したものとして提示しないこと キャンペーン実施の人工的な「証明」や「証言」を作成し、それらを本物として提示しないこと 操作された内容を開示せずに、AIによって強化された、またはAI生成要素を含む作品を含めないこと キャンペーンのリーチまたは有効性の合成的な表現を作成しないこと その場所で行われなかつた作業の現場サンプルを作成しないこと

i 情報: 2024年以降、私たちはすべてのエントリー提出者に対して、AIの使用の有無について開示するよう求めています。これは必須の質問であり、使用されたツール、作品またはエントリーのどの要素がAIによって強化されたか、データソースは何であったか、そして出力がどのように独立して検証されたかを概説するよう求めています。

作品の信頼性

私たちは、創造性が世界にとって大きな力となり得ること、そして目的主導の仕事が企業の使命と意思決定の中心にあるとき、強力な差別化要因となり得ることを知っています。

LIONSの審査員は、クライアントのビジネスを推進すると同時に世界に利益をもたらす作品と、企業が(関与する許可がないかもしれない)社会的大義に自身を結びつけた作品(用語集を参照)との違いを考慮するように奨励されています。

私たちは、固定観念を拒否し、偏見に立ち向かい、前向きな社会変革を促進する活動を積極的に推進しています。しかし、この分野での取り組みが真の効果を發揮するには、外部キャンペーンだけでなく、組織全体に根付く必要があります。

注意深い考慮が必要なもう一つの分野は、持続可能性のトピックです。カンヌLIONSは、業界全体の持続可能性向上させるあらゆる努力を奨励しています。ただし、この分野での受賞作品が信頼性が高く、長期的な持続可能性への取り組みに結びついていることを確実にするために、審査員は次の3つの追加評価基準を考慮します。

- インパクト:** 測定可能な環境的成果は何か?
- 公正性:** その主張には信頼性と意味があり、ブランドの規模を反映しているか?
- 関連性:** 戦略的な整合性と持続的な取り組みはあるか?

✓ すべきこと	✗ してはならないこと
<ul style="list-style-type: none"> ・ 作品がブランドの目標に結びついていることを確認し、アワードを獲得するためだけに大義や問題と連携していないことを確認すること ・ このアイデアが、より広範で長期的なブランド戦略にどのように貢献しているかを実証すること ・ 結果がブランドの規模に比例していることを説明すること作品のインパクトを文脈に置くこと ・ すべての持続可能性に関する主張が信頼性があり、環境へのインパクトを正確に表していることを確認すること ・ 人や文化の表現が敬意をもって行われていること(用語集を参照)を確実にすること 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 努力のインパクトを誇張しないこと ・ ステレオタイプ、搾取的、または客觀化するコンテンツを含めないこと(用語集を参照) ・ 個人の同意なしに、個人を特徴とするコンテンツを含めないこと

i 情報: LIONSは、アンステレオタイプ・アライアンスの創設メンバーであることを誇りに思い、あらゆるメディアおよび広告コンテンツにおける有害なステレオタイプを根絶するために彼らが行っている貴重な活動を支援しています。

私たちは、グローバルな持続可能性コンサルタント会社SLRと協力し、審査員とエントリー提出者の両方にガイダンスを提供しました。この枠組みは、持続可能性に関して何が良いかを示すこと、そして、作品に持続可能性の側面がある場合に、審査員が情報に基づいた決定を下すために必要な情報を確実にあなたが提供できるようにすることを目的としています。

審査プロセスの公正性

毎年、カンヌLIONSの審査員は、専門知識、業界での評判、作品、そして何よりもその公正性に基づいて任命されます。開始する前に、彼らは審査プロセス、審査プラットフォーム、そして優れた創造性がどのようなものかを評価する際のバイアスを軽減する方法についてのトレーニングへの参加が義務付けられています。

審査プロセスに関しては、公平性、透明性、および公平性を確保するための強固な対策が講じられています。これらの対策は、利益相反を排除し、アワードの信頼性を維持するように設計されています。

プロセスの各段階で、私たちは投票パターンを監視し、異常な活動や潜在的なバイアスを特定します。あらゆる例外には調査のためにフラグが立てられ、必要に応じて審査委員長に警告されます。このような事例はまれであり、しばしば悪意のないものですが、このシステムは、審査員が外部からの圧力や政治的影響力なしに投票し、最高の作品を表彰することにのみ集中できるようにします。

完全な透明性を確保するために、審査員の会社またはその他の所属に関連するすべてのエントリーにはシステム内でフラグが立てられます。審査員が自身のブランドまたはビジネスの作品を提示された場合、その審査員の投票は無効となり、当該作品の審議中に審議室を退室しなければいけません。このプロセスにより、部屋にいる他の審査員が完全に審査に参加できると同時に、結果の公平性が守られます。

私たちは、全体を通じて審査員に対し、すべてのエントリーにオープンな心で取り組み、進歩的で革新的な作品に、それに値する時間と考慮を与えるように奨励しています。審査員が作品の信憑性または正当性について疑念を抱いた場合、カンヌLIONSチームまたは審査委員長に相談することが奨励されます。これにより、懸念が徹底的に調査され、審査プロセスが公正で透明であることが保証されます。

 すべきこと	 してはならないこと
<ul style="list-style-type: none"> ・ 作品に関わるすべての会社と個人が適切にクレジットされていることを確認すること ・ 審査員があなたの作品に十分な注意を払えるように、エントリーを期限内に提出すること 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 作品を共有するために審査員に連絡しないこと ・ 審査室であなたの作品に投票するよう審査員にロビー活動をしないこと ・ 審査プロセスのどの段階であっても、作品の成績に関する最新情報を求めて審査員に連絡しないこと ・ 競合他社の作品に反対票を投じるよう審査員に影響を与えようとしないこと

私たちは審査員に対し、審査プロセスの公正性に疑問を呈する可能性のある活動が発生した場合は、開示するように求めています。違反したエントリー提出者は、ルールの非遵守による結果を被ることになります。

i 情報: すべての審査員は、バイアスが意思決定にどのように影響するかを特定し、創造的な評価を行う際にその存在を認識するのに役立つ、バイアス軽減トレーニングを受けています。

非遵守の結果

これらの措置が導入されたのは、フェスティバルで受賞した作品が、創造性がいかに差別化要因となり得るかを最もよく表すものとなるようにするためです。これらは、説明責任、正確性、および公平性の重要性を強化するために存在します。

業界が進化し続けるにつれて、私たち全員がこのハンドブックの原則を理解し、遵守することが重要です。

私たちのルールへの違反は、失格、受賞の取り消し、審査員からの除外、さらには将来のフェスティバルへの出場禁止につながる可能性があります。

すべての調査は正式なプロセスを通じて処理され、エスカレートされた事例は独立した倫理委員会によって検討されます。私たちの透明性のあるプロセスにより、誰でも違反の疑いを秘密裏に報告できます。

懸念を報告するには、awardsintegrity@canneslions.comまでご連絡ください。

年次見直し

私たちの業界は急速なペースで進化しています。このアワードも同様です。

ライオンズ倫理ハンドブックは毎年見直しを行い、新技術の適切な利用に関するガイダンスの更新を含める予定です。各エディションには、検証方法論の変更が反映され、追加の透明性要件が概説されます。

エントリー・チェックリスト

- **作品の正当性。**作品が実際のクライアントのために作成され、資格期間内に公開されたという証拠があること
- **ブランドの許可の確保。**CMOとビジネスリーダーが申請を承認し、確認メールが届くのを知っていること
- **すべてのIPがライセンスされていること。**エントリーに含まれる音楽、画像、またはコンテンツがすべて、使用のために適切にクリアされていること
- **結果の現実性。**エントリーで行われたすべてのデータと主張は検証可能であり、すべての出典が文書化されていること
- **捏造されたコンテンツがないこと。**エントリーに提出されたすべてが存在し、操作または虚偽の申告がされていないこと
- **本物のブランドとの繋がり。**作品が、賞を獲得するためだけに採用された大義ではなく、真のビジネス目標に貢献していること
- **文書の準備。**記事やデータへのリンクを含め、エントリーで使用したすべての資料の記録を保管しており、要求があれば主張を検証する準備ができていること

用語集

信頼性: 主張、行動、またはコミュニケーションが本物であり、証拠によって裏付けられ、組織の実際の慣行と能力に合致している度合い。

公正性: 正直さ、透明性、一貫性をもって行動することにより、信頼と公平性を維持することへのコミットメント。行動を保持する価値観と一致させること。

正当性: 本物、有効、かつ適切に承認されている状態であり、信頼できる証拠と適切なプロセスを通じて検証および裏付けが可能であること。

詐欺作品: アワードを獲得するためだけに作成された作品。

人工知能(AI): 一般的に人間の知性を必要とするタスクを実行するように設計されたシステム。これには、生成AIツール(テキスト、画像、音声、ビデオ生成)、機械学習アルゴリズム、コンピュータービジョンシステム、自然言語処理ツールなどが含まれるが、これらに限定されない。

合成メディア: AI技術を使用して作成、変更、または操作されたコンテンツ。これには、AI生成の画像、ビデオ、または音声。ディープフェイクや人物またはイベントの操作された表現。コンピューター生成の環境またはシナリオが含まれる。

関与する権利: ブランドが、労働力、サプライヤー、コミュニティ、慈善活動、社会運動などに関する目に見える行動を通じて、外部キャンペーンに対する強固な理論的根拠を持っていること。すなわち、ブランドが言うこととブランドがすることが一致していること。

搾取: 歴史的に支配的なグループが、商業的利益のために、歴史的に疎外されてきたグループの生きた経験を非人間化したり、利用したりすること。また、社会的資本を構築しようとして、疎外されたグループへの支持や連帯を表明することでブランドが見せかけの行動をとることとしても現れることがある。

ステレオタイプ: 人または人々のグループについての前提や一般化を使用する、還元的な行為。

敬意のある表現: ステレオタイプのない、人や文化の意味のある描写または表現。その代わりに、意図的かつ正確な描写があること。

AI開示に関する質問

1. 作品またはエントリー資料にAI(人工知能)を使用しましたか?
2. 「はい」とお答えになった方は、どのように使用したかを明記し、以下に答えてください。
 - どのAIツールを使用しましたか?
 - 最終的な作品におけるAIの使用の程度はどれくらいでしたか?
 - AI生成要素に使用したデータまたは入力のソースと起源をおしえてください。
 - AIの使用による結果またはインパクトは、どのように独立して検証されましたか?